8

吉村昭記念文学館の展示

問合せ

指定があるもの以外は、ゆいの森あらかわ **5** (3891) 4349

FAX (3802) 4350

令和 5 年度企画展 「長崎と私 ~吉村昭 百七回の探訪」

吉村昭が作家として飛躍するきっかけとなった小説「戦艦武蔵」の 舞台である長崎に焦点を当て、長崎の風情やゆかりの場所等を紹介し ます。

期間 11月1日(水)~12月24日(日) ※第3 休、12月1日 (金は休館)

会場 ゆいの森あらかわ3階企画展示室

「吉村昭の『律儀』と長崎」を深掘りする ~お世話になった長崎の一人として

時 11月19日(日)午後2時~3時 \Box

場ゆいの森あらかわゆいの森ホール

定 員 120人 (申込順)

講 師長崎県長崎学アドバイザー・本馬貞夫氏

申込み

来館・ファクス・ゆいの森あらかわホームページ で、イベント名・氏名(ふりがな)・住所・電話 番号を、ゆいの森あらかわ 1 階総合カウンター

展示解説

11月15日(水)、 12月 3日(日)

間 午後2時~2時30分

員 各15人 (当日の先着順)

ゆいの森あらかわ3階企画 展示室前

スタンプラリー

館内3か所に設置するスタンプを集めた方に、景品を差し上げます。

間 11月7日 (予定) ※景品がなくなりしだい終了

おしどり文学館協定

荒川区·福井県合同展示

トピック展示

津村節子「白百合の崖」~山川登美子の人生と歌

小説「白百合の崖」を中心に、自筆原稿をはじめ、執筆 時に使用した参考文献や関連資料・写真等を紹介します。

令和6年1月17日/以まで

※第3休、12月1日金・29日金~令和6年1月3日別は休館

会場 吉村昭記念文学館2階著作閲覧コーナー

同時開催福井県ふるさと文学館

特集展示 │津村節子と吉村昭~歌人・俳人を描いて

歌人・山川登美子を描いた小説・津村節子「白百合の崖」や、俳 人・尾崎放哉を描いた小説・吉村昭「海も暮れきる」、夫婦で参加 した句会「石の会」等を紹介します。

間 12月20日似まで ※月 (劔の場合は翌日)・劔の翌日 (翌日が

出・旧の場合は除く)・年末年始は休館

場 福井県ふるさと文学館(福井県福井市下馬町51-11)

問合せ ☎0776 (33) 8866

三河島菜を

区内でかつて栽培されていた幻の江 戸東京伝統野菜「三河島菜」。今年も、 三河島菜の季節がやってきました。



問合せ 観光振興課観光振興係 ☎内線3563

三河島菜販売会

日暮里道灌まつりで、都立農産高等学校(葛飾区) で栽培した三河島菜を販売します。

🗐 **11月11日**🕀 ▶午前10時から ▶午後1時から ※売り切れしだい終了

場 所 日暮里駅前イベント広場

三河島菜フェア

都立農産高等学校で栽培した三河 島菜を使用した定食を、日替わりで 提供します。フェアメニューを注文 し、アンケートに回答した方には、 三河島菜グッズを差し上げます。

11月13日③~17日録 午前11時~午後2時

※売り切れしだい終了

場所 区役所地下1階レストランさくら

ニュー (予定)

🖪 ピリ辛うどんと三河島菜飯

火 揚げ餃子を使った野菜あんかけ

日替わり定食 **570**用 水 三河島菜入りすき焼き風煮定食(あらかわ満点メニュー)

木 三河島菜炒飯と点心

金 三河島菜入りグリルハンバーグ

テイクアウト 520円 月~金 三河島菜の巣籠もりカレー

発行〉 荒川区

〒116-8501 荒川区荒川2-2-3 **医報** ☎(3802)3111 **捌**(3802)6262

6万2000部発行

毎月1日・1月11日・2日日 月11日・8月11日・1月11日は休刊です) 💂 https://www.city.arakawa.tokyo.jp/ https://www.city.arakawa.tokyo.jp/keitai/









9人		-67		178
7人		-50	盐	196
6人	前	-117	星	374
1人	芦	97	自	991
2人	比	46	团	633
3人		143	ᄔ	1,624
9人		26		1,998

世帯	日本人のみ の世帯	106,612世帯
	外国人のみ の世帯	12,334世帯
	日本人と 外国人の 混合世帯	2,397世帯
	総世帯	121,343世帯

20 2.343 51 リサイクル適性® この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

-58

114

982

1,341

•menu

FONT 見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。